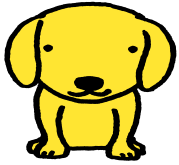


# 犬のしつけ ～基本トレーニング～

\* 生後3ヶ月たって、犬が飼い主と自分との関係を意識できるようになったら、「おすわり」「ふせ」「まで」「おいで」などの基本トレーニングを始めましょう。



※ 遅すぎるからといって効果がないということはありません。  
毎日繰り返してトレーニングすることが大切です。



1回のトレーニングは5～15分以内に！  
毎日続けることが大切！  
できたらちゃんとほめてあげよう！  
指示の言葉は短く、はっきりと！

体罰もおやつも基本的に必要ありません！！

- \* おやつをごほうびとしてしつけをする方法がよく知られています。おやつが欲しいから…おやつがあるときだけ…というように、飼い主を尊敬しての行動とはいえなくなってしまう。
- \* まずは飼い主の笑顔・ほめられることが一番のごほうびになるようにトレーニングしてみましょう。
- \* 犬にとって、トレーニングすることが楽しいことになっていきましょう。

## ごほうび

♣ 犬の喜ぶことをしているときに『グッド、グッド』または『よし、よし』と語りかけます。



遊んでいて犬が喜んでいるときに、優しくなでながら『グッド、グッド』と語りかけてあげます。

♣ 繰り返すことにより、『グッド』=楽しいことになります。

## 罰

♣ 『ノー』、『ダメ』または『いけない』と強く言うだけで十分です。

➢ もし、効き目がなければ、『ノー』と同時に、両手をたたき、大きな音を立ててください。

罰は必ず現行犯に対して行ってください。

\* 犬は前に行った行動を覚えていないので、時間が経ってから叱っても何に対して叱られているのか分かりません。

叱るときに名前は呼ばないでください。

\* 叱るときにいつも名前を呼んでいると、犬は「名前を呼ばれたあとには、必ず怒られる」と覚えてしまいます。  
『おいで』などと指示しても反応しなくなってしまうことがあります。

## おいで(カム)

①犬の名前を呼びます。

②犬がこちらを見たら、しゃがんで手を開き、『カム』と優しく声をかけます。

➤来たら『グッド』でなで、遊んであげます。

できないときは? ⇨⇨⇨ 音で気を引く

\*『カム』で犬が来なかったら、手を叩いて呼びながら反対方向に走って行きます。

\*それでも来なければ、音のなるおもちゃなどで誘い、

こちらを見たら『カム』で呼び、来たら『グッド』でなでてあげます。



## おすわり(シット)

偶然を利用する

♣犬がたまたま座っているとき、『シット、グッド』を繰り返してあげます。

♣次は犬が座りそうになったとき、『シット、グッド』と話しかけます。

犬に指示する

ステップ①

♣『シット』と指示しながら、軽くお尻を押しながら座らせます。

♣犬が座ったら『グッド、グッド』とほめてあげます。

ステップ②

♣『シット』と指示しながら、片手を軽く上げ、犬が従ったら『グッド、グッド』とほめてあげます。

犬が立ちそうになったら…

♣『ノー』→『シット』と指示します。

♣座ったら『グッド、グッド』とほめてあげます。

**注意!**

背中やお尻を強く押さないようにしましょう。

⇒強く押すと犬は抵抗して座りません。



## ふせ(ダウン)

偶然を利用する

♣おすわりと同様に、犬がたまたまふせをしているときや、ふせをしそうなときに『ダウン、グッド』とほめてあげます。

犬に指示する

ステップ①

♣犬におすわりをさせ、『ダウン』と言いながら手で前足を引いて、犬をふせさせる練習をします。

ステップ②

♣ステップ①ができるようになったら、座った犬のリードを地面に引き、犬をふせさせます。

ステップ③

♣ステップ①、②ができるようになったら、『ダウン』と同時に手を下に下ろします。

♣犬がわかりやすいように動作で指示します。

できないときは?

⇨手で姿勢を誘導

① おすわりの状態で犬の後ろに回り、ひざの間にはさみます。

② そのまま後ろから両前足を持って、前に出します。



## まで(ウエイト)

①犬におすわりをさせ、『ウエイト』と言って、一歩下がります。

②犬が立ってしまったら、『ノー』と言って、もう一度おすわりをさせます。

③犬がそのまま座っていたら、犬に近づき、『ウエイト、グッド』と言います。

④距離を徐々に伸ばしていきます。

⑤座りながら待つことができるようになったら、ふせて待つ練習もしましょう。

\*大事なことは、犬が立つ前にほめることです。

\*最初は、あまり離れずに、待たせる時間も短くしましょう。

